



深川市環境基本計画の策定

～農村環境都市の実現～

深川市 建設水道部環境課
主任 南茂 和史

1

◎目次

1. 環境基本計画の概要
 - 環境基本計画とはどのような計画か？
2. 計画策定の取り組み
 - これまで計画策定に取り組んできた内容
 - 深川市の計画としての特色 『農業』
3. 今後の策定予定
 - 現在から計画策定完了までのスケジュール

2

1. 環境基本計画の概要

- ① 策定の根拠 ～ 「環境基本法」について
- ② 他市の状況 ～ 道内20市で策定済み
- ③ 基本事項 ～ 策定期間・計画年数など

3

1-① 策定の根拠

- 「環境基本法」
 - 平成5年制定
 - 目的:「現在及び将来の国民の健康で文化的な生活の確保に寄与するとともに、人類の福祉に貢献すること」
 - 第7条(地方公共団体の責務)
 - 第36条(地方公共団体の施策)
 - 地方公共団体は、環境の保全に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図りつつ実施するもの
(施策＝環境基本条例・計画の制定・策定)



4

(参考)国・北海道・深川市の状況

	法・条例	基本計画
国	環境基本法 (平成5年制定)	環境基本計画 (平成7年閣議決定)
北海道	北海道環境基本条例 (平成8年策定)	北海道環境基本計画 (平成10年策定)
深川市	深川市環境基本条例 (平成17年)	深川市環境基本計画 (平成20年策定予定)

5

1-② 他市の状況

- 計画策定済み:
札幌・函館・旭川・釧路
帯広・北見・網走・留萌
苫小牧・稚内・江別
三笠・千歳・滝川
富良野・登別・恵庭
伊達・北広島・石狩
(20市)
- 策定中: 深川・芦別
- 検討中: 名寄・室蘭
美唄
- 計画未策定:
小樽・夕張・岩見沢
赤平・紋別・士別・根室
砂川・歌志内・北斗



(各市HPにより調査
平成19年9月現在)
6

1-③ 基本事項

- 策定作業期間: 平成18～20年度(3か年)
- 計画期間: 平成21～30年度(5年を目安に見直し)
- 策定組織
 - 市民策定委員会 : 策定の中心的組織
 - ・ 子ども策定委員会
 - 庁内検討委員会 : 市役所内部の検討組織
- 構成
 - 課題整理 → 目標設定(環境の未来像) → 環境施策(主体毎) → 推進方策
- 実施主体
 - 「市民」・「事業者(農業者)」・「行政」

7

2. 計画策定の取り組み

- ① アンケート調査の実施
- ② 「子ども策定委員会」の活動
- ③ 「市民策定委員会」の活動



8

2-① アンケート調査の実施

- 「中学生」 H18年10月実施
 - 対象:市内全中学生(約640名)
 - 回収率:94%
- 「事業者」 H19年3月実施
 - 対象:事業者(全事業者から300件を抽出)
 - 回収率:47%
- 「農業者」 H19年6月実施
 - 対象:全農業者
 - 回収率:68%

※「市民」H16.12実施
～基本条例制定時



2-② 「子ども策定委員会」の活動

- 「市民策定委員会」の子ども版
- 目的:深川市の「環境の未来像」キャッチコピーの検討
- 構成:市内中学生(2名×5校=10名)
- 活動内容:
 - 第1回委員会:H18年11月
 - ～
 - 第4回委員会:H19年2月(市民策定委員会へ発表)



10

【A班】

『自然が豊かで空気や風景がきれいな米のまち』

『一輪の花から笑顔あふれる輝く未来へ』



「環境の未来像」キャッチコピー



【B班】

『親切で笑顔が多く、明るい人が多いまち』

『市民一人一人が共に考え、共に進む市民がつくる良い環境』

11

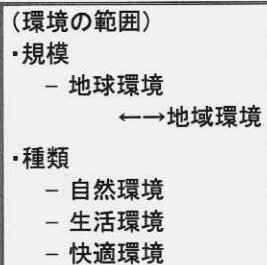
2-③ 「市民策定委員会」の活動

- 策定作業の中心的組織
- 構成:学識経験者、市民団体、教育関係、農業関係者、商工業関係者、一般公募(計16名)
- 活動:
 - 第1回委員会:H18年11月
 - 第2回委員会:H19年2月 (第4回子ども策定委員会)
 - 第4回委員会:H19年6月 (具体的協議開始)
 - ～
 - 現地視察:9月(ごみ処理施設・鷹泊自然公園・北空知頭首工)
 - 第8回委員会:10月

12

2-③「市民策定委員会」の活動 (協議経過)

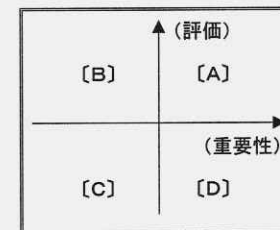
- 計画の方向性
 - × 網羅的
～全ての環境の範囲を検討
 - 絞り込み型
(市民参加が実現可能な内容)



13

2-③「市民策定委員会」の活動 (協議経過)

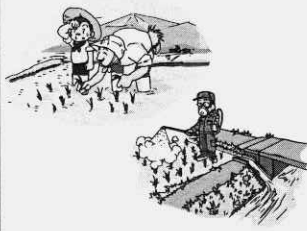
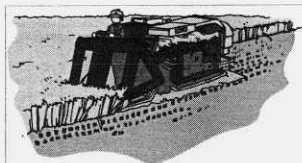
- 環境の未来像
 - 『自然が豊かで空気や風景がきれいなコメのまち』
- 6つの「環境キーワード」
 - ① 『農業』
 - ② 『水・水資源』
 - ③ 『地球温暖化』
 - ④ 『ごみ問題』
 - ⑤ 『共有空間』
(公園、道路など) = 「commons」
 - ⑥ 『環境教育』



14

(環境キーワード): 農業、水・水環境

① 『農業』

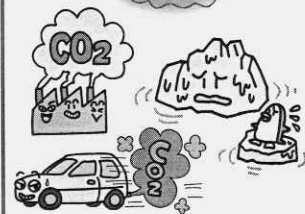


② 『水・水環境』

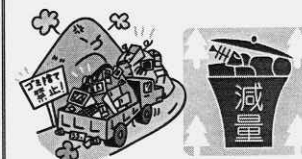


(環境キーワード): 地球温暖化、ごみ問題

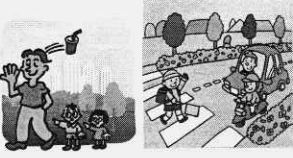
③ 『地球温暖化』



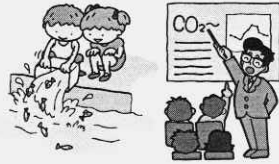
④ 『ごみ問題』



⑤『共有空間』 =「コモンズ」



⑥『環境教育』



環境キーワード①『農業』 …協議経過

- バイオマス資源(稲わら・もみ殻)の利用
 - 煙害=交通障害・生活環境の悪化
 - ・現在は減少傾向
 - 資源としての利用
- 農村景観の保全
 - 廃屋、廃農機具・廃タイヤ等
 - ・農村人口減の影響もあるのでは



環境キーワード①『農業』 …協議経過

- 「クリーン農業の推進」
 - (農業者)=クリーン農業の推進
 - (市民)=地産地消
 - (行政)=農村人口の減少対策



3. 今後の策定予定

年月	内容
平成19年11月	第9回市民策定委員会 (月1回開催予定)
12月	
平成20年 1月	
2月	第1回市民公聴会
3月~7月	
8月	第2回市民公聴会
9月	市民策定委員会での策定完了 → 「環境審議会」に諮問
10月	環境審議会からの答申
11月	市民公表 → 議会報告

深川市環境基本計画の策定 ～農村環境都市の実現～

●多くの市民、事業者、農業者の皆様のご意見をお聞かせ願います。

➢FAX: 22-2460

➢メール: kankyo@public.city.fukagawa.hokkaido.jp